

2023年度「SDGs 達成に向けた ESD」を進める eラーニング教材（実践編）開発事業のご案内 教育実践及び制作協力者を大募集

北陸の地においても、学校はコロナ禍を乗り越え、SDGs 達成に向け ESD が進められてきました。この SDGs 達成に向けた ESD の教育実践を eラーニング教材化することで、その価値を共有し教員や教員を目指す学生たちが互いに学び合うコミュニティづくりを進め、ポストコロナにおける力強い SDGs 達成に向けた ESD の教育実践に資する教員の専門性開発につなげたいと考えています。ユネスコスクールに限らず、小、中、高校の先生方や学校などの応募をお待ちしています。

主催団体 北陸 ESD 推進コンソーシアム(主幹団体:金沢大学)

募集対象 SDGs・ESD を実践し eラーニング教材の制作を希望する教員または学校等

募集期間 令和5年7月1日から9月30日ごろ

募集内容

地域が持続可能な社会として成長する課題について学習するなど、SDGs 達成に向けた ESD の教育実践を、総合的な学習や教科等で行った教育実践、国内外の教育交流、学校と企業等を SDGs でつなぐ活動、社会教育施設と連携した実践などを、eラーニング教材(実践編)として動画(12分前後)を制作し紹介していただける教員や学校を募集しています。

今年度は、特に北陸で充実している「地域学習」や「ふるさと学習」など、総合的な学習や教科の授業において、次の3点に留意した実践の応募を期待しています。

- ①「世界とのつながり」を理解したり「地球規模」で考えたりすることを重視した実践
- ②児童生徒が本音で討論し探求する実践、児童生徒の変容(自己変革)を促す実践
- ③気候変動など緊急性の高い課題についての授業実践

応募方法 下記の事務局 E-mail アドレスまで、eラーニング教材制作希望の旨と、氏名、所属名、学年、を御一報下さい。締め切りは、9月いっぱいを予定しています。

参照ください! これまでの4年間で制作した eラーニング教材は北陸 ESD コンソーシアム HP から視聴できます。「北陸 ESD」と検索 → 北陸 ESD コンソーシアム HP の「SDGs と ESD の実践から学ぼう」ボタンをクリック

※【8月25日(金)17:00~18:30 オンライン開催 今年も「SDGs 達成に向けた ESD eラーニング教材制作協力者交流会」を開催します。ふるって御参加ください!】

昨年度に続いて3回目の開催です。これまでに eラーニング教材を制作した方々、今年度制作する予定の方々を中心にささやかなコミュニティを作っています。その方々を中心に「SDGs 達成に向けた ESD」も関する情報交換をしています。今年は、特に「SDGs 達成に向かう ESD」授業の課題である①地域学習(ふるさと学習など)を充実しつつ、「世界とのつながり」に気づいたり「地球規模」で考えたりすることができるような授業づくり(「ローカルとグローバルが結びつく」授業づくり)や、②気候変動や生物(文化)多様性、非暴力の文化、平和の構築など地球規模の喫緊の課題に対応した授業づくりについて、情報交流を行う予定です。皆さんの参加をお待ちしております。

【eラーニング教材(実践編)の制作に協力いただける方や制作協力者交流会に参加される方は、下記の北陸 ESD 推進コンソーシアムのアドレスまで、氏名、所属校名、メールアドレスと共に、参加したい旨を記入してください。】



お問い合わせ

(連絡先)

住所 〒920-1192 石川県金沢市角間町
金沢大学人間社会3号館1313室

E-mail: hokuriku.esd@gmail.com

TEL: (076)264-5605

HP・URL: <https://esd.w3.kanazawa-u.ac.jp>